

講義名	現代世界史		
科目区分	教養科目		
担当教員	小野 達哉		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 2時限		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	12004

主題と概要

第一次世界大戦後から現在にいたるまでの世界史概説。20世紀とはどのような時代だったのか。また21世紀とはどのような時代になるのか。本授業では、激動の世紀であった20世紀のうち、第一次世界大戦以降の世界の動きを概説する。

到達目標

- ・現代世界史の基本的な流れを理解する。
- ・第一次・第二次世界大戦の衝撃、東西冷戦構造、ポスト冷戦などの基本的な現代史を理解する。
- ・20世紀世界史が、現代の世界とどのように結びついているのか、考察できるようになる。

提出課題

- ・授業中に随時指示する。

評価の基準

- ・平常点（小テスト・授業態度）30% + 期末試験70%

履修にあたっての注意・助言他

- ・受講に不安を感じている学生は、世界史の教科書か参考書を何か1冊、授業に持参してくるとよい。

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

- ・プリントを配布する。
- ・参考文献は授業中に随時紹介する。

授業計画

- 1 現代史とは何か
- 2 第一次世界大戦
- 3 つかの間の平和
- 4 ヒトラーの台頭
- 5 第二次世界大戦
- 6 冷戦の始まり
- 7 ソヴィエトとスターリン
- 8 ベトナム戦争
- 9 1968年
- 10 冷戦終結
- 11 中華人民共和国
- 12 ポスト冷戦
- 13 イスラエルの建国
- 14 テロとの戦い
- 15 まとめ

予習・復習

- ・予習：次回講義のキーワードを辞書等で調べておく（60分程度）。
- ・復習：プリントの見直し、空欄の穴埋めを確認する（30分程度）。

備考

- ・受講に当たり、予備知識はとくに必要としないが、歴史全般に興味をもってほしい。